

第 16 回子ども学会議 発表 申込要領

■発表形式

申し込み可能な発表形式は、「ポスター発表」と「ラウンドテーブル」の2つです。「ポスター発表」とは、発表内容をポスター形式で掲示し、質疑に回答するものです。「ラウンドテーブル」とは、複数の発表者が自主的にテーマを設定し、企画・運営を行うものです。

■申込資格

ポスター発表の筆頭発表者とラウンドテーブルの責任発表者は、日本子ども学会会員に限ります（共同発表者は会員・非会員は問いません）。学生・大学院生の応募も歓迎いたします。筆頭発表者・責任発表者は、応募締め切り日までに、入会手続きと2019年度までの学会費の納入を完了して下さい。また、ポスターあるいはラウンドテーブルへの応募とは別に、第16回子ども学会議への事前登録を行い、期日までに大会参加費を納入して下さい。

日本子ども学会入会のご案内：

日本子ども学会のホームページからオンライン入会ができます。

<http://www.blog.crn.or.jp/kodomogaku/admission.html>

■応募要件

1. ポスター発表では、子どもに関する学術研究や教育、福祉、子ども支援などの実践活動の報告を目的とします。ラウンドテーブルは、子どもに関する学術的ならびに実践的な内容の発表やワークショップなどが該当します。
2. 特定の宗教団体、政治団体、思想団体、あるいは商品の宣伝などは受け付けません。
3. ヒトを対象とする研究発表は、抄録中にインフォームド・コンセントを得たこと、また大学、研究機関等の場合は、倫理委員会等の許可を得た旨を記載して下さい。

■審査

1. プログラム委員会により審査を行います。資格・要件を満たさないものは受け付けられません。選考過程は公表しません。
2. 発表をお断りさせていただく場合は、締切日以降に個別にお伝えいたします。

■発表方法

●ポスター発表

1. 10月26日の昼にポスターを掲示し、学会期間中は掲示し続け、終了後各自で撤去して下さい。
2. 10月26日の夕方をポスター発表の時間とします。大会事務局が指定する在席責任時間中（60分）は発表者がポスターの前で説明を行って下さい。ポスターを貼るパネルの大きさは横95cm×縦175cmです。ポスター発表時間は大会HPに掲載します。
3. 理事によるポスター発表審査を行い、優秀賞を選出、懇親会で表彰いたします。

●ラウンドテーブル

1. ラウンドテーブルの開催は最大10件とし、多数の応募があった場合はプログラム委員会で選考させていただきます。
2. 会場として40人が座れる教室（可動式の机）を用意しております。発表時間は応募件数により変わる可能性があります、90～120分とお考えください。
3. 司会者もしくはファシリテーターが進行役となり進めてください。

■応募方法

1. 以下の内容をテキスト形式または MS Word 形式の電子ファイルでご用意ください。

* 演題: 演題名は 40 文字以内とします。字体はゴシック体の 12pt で作成してください。

* 著者全員のお名前（ふりがな）とご所属

お一人ずつのお名前とご所属をご記入ください。字体はゴシック体の 10pt で作成し、以下の例のように名前とご所属の対応がわかるように番号で示してください。

例) 東京大助¹ (1 首都大学東京)

* 抄録本文: 600~700 字で作成してください。字体は明朝体の 10pt で作成してください。A4 半ページ程度で抄録集に掲載予定です。図表の挿入はできません。

* ファイル名は「子ども学会_筆頭者のお名前」としてください。

(例: 子ども学会_東京大助.doc)

2. 第 16 回子ども学会議ホームページ (<http://www.blog.crn.or.jp/kodomogaku/02/16>) にアクセスし、指定された方法で応募し、16child@tmu.ac.jp まで 1 のファイルをメール添付で送信ください。

* メールのは件名は「子ども学会ポスター応募_筆頭発表者の氏名」あるいは「子ども学会ラウンドテーブル応募_責任発表者の氏名」としてください。

■募集期間

ラウンドテーブル: 2019 年 7 月 1 日 (月) ~ 8 月 9 日 (金) 必着

ポスター発表: 2019 年 7 月 1 日 (月) ~ 9 月 2 日 (月) 必着

* ラウンドテーブルの締切の方が早くなっております。お間違えのないようお願いいたします。

■お問い合わせ先

第 16 回子ども学会議事務局 (首都大学東京 酒井研究室) 16child@tmu.ac.jp